

## (レジュメ) ~知的財産関係訴訟について~

- 第1 知的財産関係訴訟の現状
  - 《話題事項1》 知的財産関係訴訟のスピードをどう見るか。
    1. 知的財産権及び知的財産関係訴訟の種類と特徴
    2. 「知的財産立国」問題についての議論と近時の法改正の動き
    3. 知的財産関係訴訟の審理期間
- 第2 知的財産関係訴訟の内容に関する問題点
  1. 損害賠償額
    - 《話題事項2》 わが国の知的財産関係訴訟の損害賠償額の現状をどう見るか。
      - (1) 損害賠償額に関して指摘されてきた問題点
      - (2) 損害認定に関する立法措置
      - (3) 高額損害賠償の認容例
  2. 証拠収集手続の充実,強化
    - 《話題事項3》 わが国の知的財産関係訴訟における証拠収集の実情をどう見るか。
      - (1) 営業秘密を原因とした証拠収集及び立証の困難性
      - (2) アメリカのディスカバリー制度(証拠開示制度)と日本における証拠収集手続の充実,強化に係る法改正
  3. 知的財産関係訴訟における専門的処理体制の充実,強化
    - 《話題事項4》 知的財産関係訴訟の専門性の強化の課題についてどう考えるか。
      - (1) 特許権等に関する訴訟の専属管轄化
      - (2) 知的財産高等裁判所の創設
      - (3) 専門委員制度の導入